

<平成 26 年度>

市議会事務局の運営方針

■基本情報■

<担当事務>

- (1) 本会議等の運営に関すること。
- (2) 議長・副議長の秘書に関すること。
- (3) 政務活動費の交付に関すること。
- (4) 本会議等の記録作成に関すること。
- (5) 枚方市議会報の発行に関すること。
- (6) 議員の調査・研修に関すること。
- (7) 議会の政策法務に関すること。

<部の職員数>H26年4月1日現在

正職員	19名
再任用職員	-名
任期付職員	-名
非常勤職員	-名
合計	19名

※他団体等への派遣職員、臨時職員を除く

■基本方針■

市議会事務局は、枚方市議会（議員定数 34）において、地方自治法及び条例に基づき設置されている組織で、市議会議長のもとで市議会の運営に係る諸事務を所管しています。



市議会議場（市役所本館 4F）

平成 26 年度は、議会基本条例が施行されることにより、公開される会議が増え、会議運営の方法も一部変更されるなど、「信頼される議会」の実現に向け、さらに議会活動の透明性の向上や活性化が図られます。

あわせて、中核市への移行に伴い、市議会が監視機能を発揮すべき対象事務が大幅に増加します。

これらの変化に対応し、公正・円滑・活発な議会運営を実現するため、市議会事務局として、これまで以上にきめ細かな調整・準備を行うよう努めます。

また、近年、市議会に設置された各常任委員

会が年度単位で行う所管事務調査が定着しつつあることから、引き続き、こうした活動のサポートを的確に行っていきます。

加えて、平成 27 年度から通年議会が予定されることから、市議会事務局としても課題の検証に努め、円滑な導入をめざします。

以上で述べたことを確実に実施するため、事務局職員が積極的に研修に参加するとともに、OJT に努め、市議会事務局の機能強化に努めます。

I 重点施策・事業

◆市議会事務局の機能強化

二代表制の一翼を担う議会がその役割を十分に果たせるよう、市議会事務局における調査機能や政策法務機能の強化に努めます。

特に平成 26 年度は、活性化している常任委員会の所管事務調査等に柔軟に対応できるよう、機動的な運営体制を構築します。

◆議会基本条例の施行

議会基本条例の施行による新たな会議運営その他の議会活動に対応し、市議会事務局として、的確なサポートに努めます。

また、平成 27 年 5 月からの通年議会の実施に向け、運用面における課題の検証に努めます。

◆会議録検索システムの運用

平成26年4月から、インターネット上で、新たに外部委託による会議録検索システムの運用を開始し、従来のシステムに掲載していた本会議や予算・決算特別委員会の会議録に加え、今後開催される常任委員会の会議録など、掲載情報の充実を図ります。

◆傍聴に係る取り組み

市役所本館1階の市民課前待合ロビーに設置された市政情報モニター（写真）やホームページ等を活用し、引き続き、本会議等の傍聴を積極的に呼びかけます。

また、平成26年度から傍聴が新たに可能となる会議もあることから、あわせてより広い情報発信に努めます。



市政情報モニター（市役所本館 1F）

◆災害時における支援活動体制の強化

平成25年度に実施した市災害対策本部訓練と連携した市議会災害対策連絡会議の設置訓練の検証を行い、災害発生時に市議会が早期に機能できるよう、緊急議会の開催を視野に入れた、より実践的な訓練を実施します。

また、災害時における議会及び議員の役割について、さらに認識を深めるため、全議員を対象とした研修会を開催します。

◆救命技能の習得及び向上

市議会も市民の生命・生活を守る責務を担っていることから、全議員を対象とした救命講習を実施します。

また、緊急時に迅速に対応できるよう、携帯用の救命マニュアル及びAEDの市内設置場所一覧を作成し、全議員及び事務局職員に配付します。

◆他の市議会との広域的な連携

他の市議会との広域的なネットワークを本市議会の運営に十分に活用できるよう、全国・中核市・近畿・大阪府・河北の各市議会議長会などの各種団体の事業への積極的な参加を促すとともに、他市事例や国の動きなどの情報把握に努めます。

また、平成26年度は河北市議会議長会主催の合同研修会（全議員対象）の実施担当市であることから、議員の能力向上に資する研修会が円滑に開催されるよう、開催準備や当日の運営などを行います。

◆議会関係の設備の充実

円滑な会議運営と活発な議員活動をサポートするため、議会関係の設備の適正な維持管理に努めるとともに、必要に応じて設備の更新を図ります。

◆議会改選を控えた課題整理

平成27年4月の市議会議員の改選に向け、例規解説集（八訂版）の作成、会派のあり方や議員総会の準備等、改選後の議会運営が円滑に行われるよう、課題整理に努めます。

II 行政改革・業務改善

<業務改善のテーマ・目標>

テーマ	取り組み内容・目標
緊急メールシステムの再構築	議会日程や市政関連情報、その他緊急的に議員に伝えるべき情報の伝達方法として使用している市議会独自の緊急メールシステムを廃止し、新たに庁内システムを活用した緊急メールシステムを構築する。
超過勤務の縮減	事務の繁忙期において、事務局職員への業務量の偏りが生じないように、事務局一元化のメリットを活かし、事務量の平準化と超過勤務の縮減を図る。

職員提案制度の活用	事務局内での定期的な会議や勉強会を活用して、事務局の業務改善点をまとめ、職員提案制度への提案をめざす。
-----------	---

Ⅲ 予算編成・執行

◆議会費の予算編成は、各派代表者会議で協議するものとし、編成時に必要な資料の作成や質問に対する説明など、事務局として適正な準備を行います。

Ⅳ 組織運営・人材育成

◆研修等を活用した組織力の向上

議会・議員の活動を適正かつ迅速にサポートできるよう、派遣研修への積極的な参加を促すとともに、計画的に OJT を進めるなど、個々の職員の能力向上を通じて、事務局全体の機能強化を図ります。

◆柔軟かつ効率的な事務執行体制

事務局一局体制への移行後2カ年での事務執行体制の課題を検証し、さらなる事務分担の見直しや繁忙時期の応援体制など、柔軟かつ効率的な組織運営を図ります。

Ⅴ 広報・情報発信

◆「枚方市議会報」等の発行

議会報編集委員会の決定内容に沿って、本会議の内容などをまとめた「枚方市議会報」(写真)を年6回発行し、全戸配布しています(ホームページにも掲載)。

また、文字を読むことが困難な視覚障害者や高齢者のために、「点字議会報」や「声の議会報」を発行しています(声の議会報はホームページにも掲載)。

今後も、編集に当たっては、季節を感じる写真や歴史コラムを掲載するなど、読みやすく親しまれる紙面となるよう、工夫に努めます。



枚方市議会報

◆市議会ホームページ等を活用した議会情報の発信

傍聴に来られない市民にも本会議の様子がわかるよう、ユーチューブを活用して一般質問や代表質問の録画映像を配信するとともに、本会議の日程や審議結果等については新着情報を随時更新するなど、リアルタイムな情報発信に努めます。

◆議会経費の透明性の向上

議会交際費の支出状況や政務活動費の収支状況を市議会ホームページに掲載することなどにより、議会経費の透明性の向上を図ります。